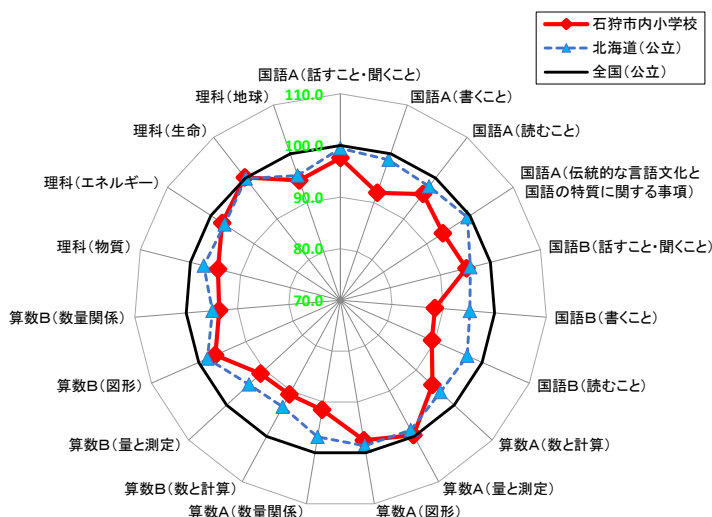


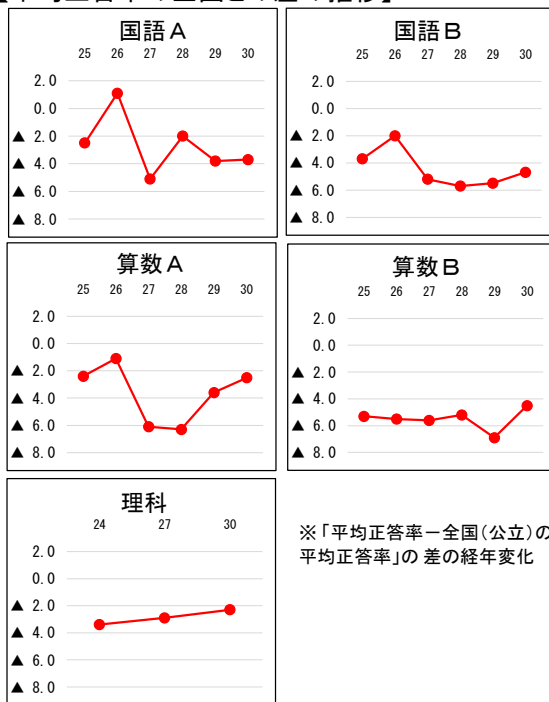
# ■石狩市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:13校、児童数:527人)

## 【教科全体の状況】

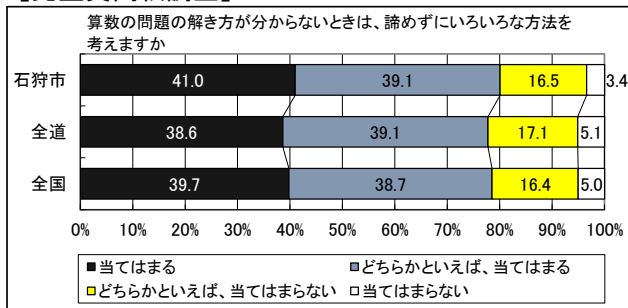
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



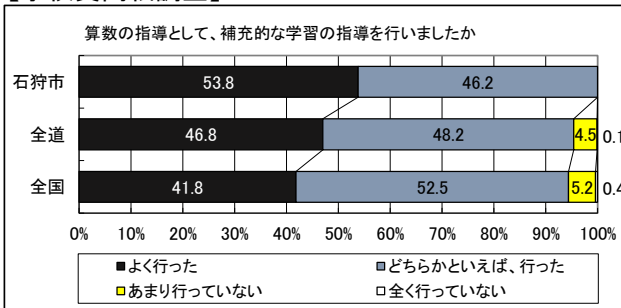
## 【平均正答率の全国との差の推移】



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語A・B、算数A・Bにおいて、前年度と比較して、全国との差が縮まっている。</li> <li>○ 算数Aでは、「量と測定」で全国とほぼ同様になっており、「図形」で全道とほぼ同様となっている。</li> <li>○ 国語Bでは、「書くこと」「読むこと」、算数Bでは、「数と計算」「量と測定」に課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「エキスパート・サポーター」や「学力向上サポーター」を活用し、個に応じたきめ細かな指導を継続的に行ったことにより、諦めずにいろいろな方法を考えると回答した児童の割合が高くなったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数の指導として、補充的な学習の指導を行ったことにより、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られ、算数Aで前年度の平均正答率を上回り、全国や全道との差を縮めることができたと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「算数の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

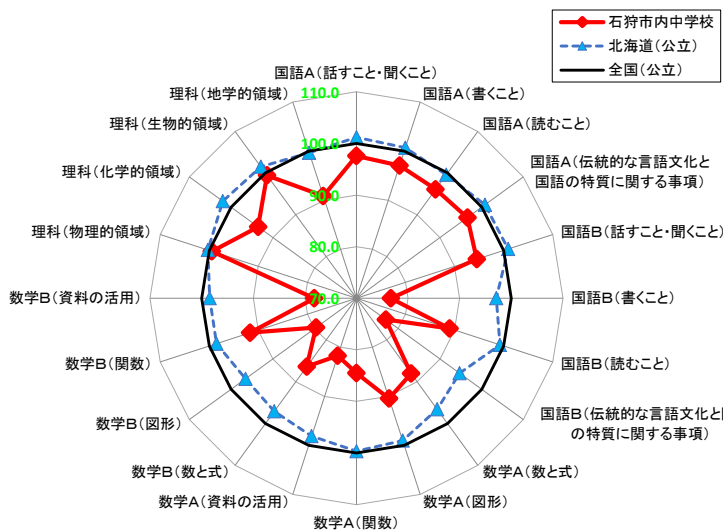
## 【石狩市の学力向上策】

- ◎ 市内全校への「学校力向上に関する総合実践事業」及び「授業改善等支援事業」の成果の普及
- ◎ 「エキスパート・サポーター」や「学力向上サポーター」を活用した「個に応じたきめ細かな指導」及び「分かる授業」の推進
- ◎ 教職員の資質向上や授業力向上を図るためのサマーセミナーや教職8年以下の教員を対象としたウインターセミナーの実施
- ◎ 民間事業者の協力による出前授業や教員研修の充実によるプログラミング教育の推進

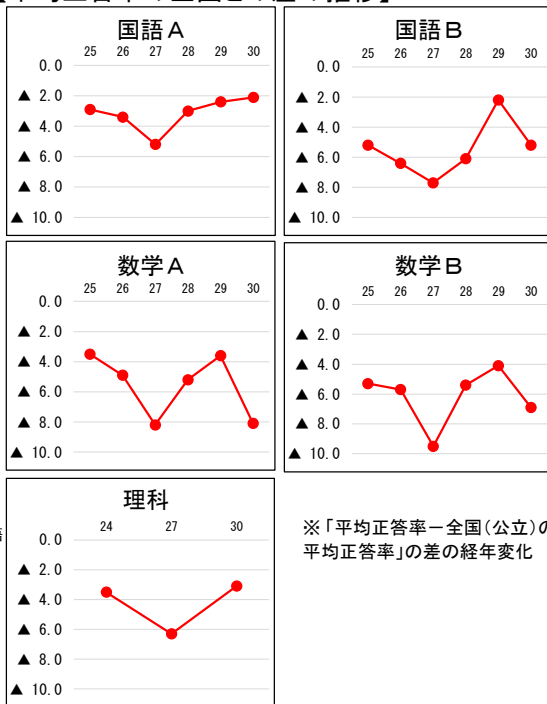
# ■石狩市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:8校、生徒数:531人)

## 【教科全体の状況】

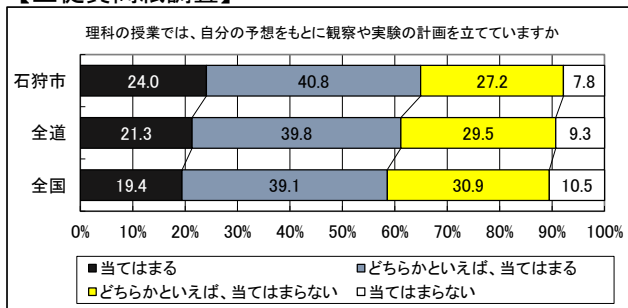
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



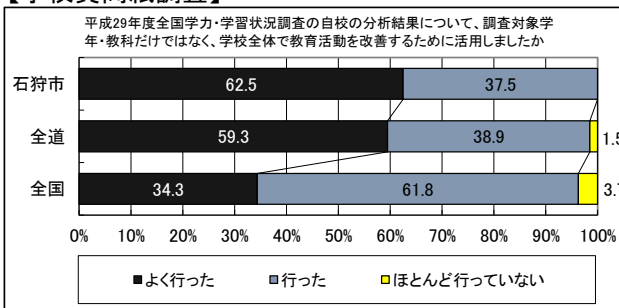
## 【平均正答率の全国との差の推移】



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aにおいて、平成27年度から、全国との差が縮まっている。</li> <li>○ 理科では、「物理的領域」「生物的領域」で全国とほぼ同様になっている。</li> <li>○ 国語Bでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学Bでは、「図形」「資料の活用」に課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教職員の資質向上や授業力向上を図るための研修を定期的実施したことにより、理科の授業で自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていると回答した生徒の割合が高くなるなど、各教科等において授業改善が図られたと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果を活用して、授業改善が図られたことにより、理科の「物理的領域」「生物的領域」で全国とほぼ同様になったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

## 【石狩市の学力向上策】

- ◎ 市内全校への「学校力向上に関する総合実践事業」及び「授業改善等支援事業」の成果の普及
- ◎ 「学力向上サポーター」や「学習支援ボランティア」を活用した「個に応じたきめ細かな指導」及び「わかる授業」の推進
- ◎ 教職員の資質向上や授業力向上を図るためのサマーセミナーや教職8年以下の教員を対象としたウインターセミナーの実施
- ◎ 中学校教員による小学校への出前授業等、中学校区を単位とした「小中連携教育」の充実